

令和 7 年 2 月 21 日

学校法人 新栄学園

令和 7 年度 事業計画

令和 6 年度 4 月より「複数担任制」を導入。年度当初は若干の混乱が生じたものの年間を振り返ると概ね順調に推移したものと捉えている。複数担任制の良い点が発揮された最たるものとして 2 月上旬に開催された「発表会」。開園以来一人担任による「クラス発表」だったものが、学年単位での発表となり、発表方法等含めこどもの動き、クラスの枠を超えた発表、発表会場の使い方、保護者の招き方等、従来にはない発想の展開が行われた。年少、年中、年長各学年とも一人担任の時とは発表方法の違いが分かるものではあったが、子どもたちの表情やいわゆる「やらされている感」というものがなく「生き生き」とした発表会活動が展開された。発展途中ではあるが「複数担任制」の成果が現れ園としての目指す方向性を示すことができた。令和 7 年度は令和 6 年度の実績を基に「複数担任制」を継続することとする。

① 障害通所支援施設事業の詳細について

営業開始日	令和 7 年 2 月 1 日
営業日	月曜日～金曜日（週 5 日）
事業所名	ルックアップ
受入人数	約 10 名
事業開始場所	学校法人新栄学園 認定こども園 金沢白百合幼稚園内にて（乳児棟内保育室）

令和7年度には事業の安定化を目標に営業時間の延長、土曜日の開所を視野に入れる。

申請までの流れ

- 令和6年12月17日（火）横浜市福祉課主催「事前相談会」出席
- 令和7年1月7日（火）横浜市障害児福祉課にて申請事前確認。（理事長松野、理事鈴木 2名出席）
- 令和7年1月14日（火）管理（予定）者、児童発達支援管理（予定）者の面接及び申請書類一式提出
- 令和7年1月下旬 「事業者番号」発行、2月1日事業開始内定受ける
- 令和7年2月1日 事業開始

受入人数 10名／日 ※別途資料参照

② 園施設駐車場の業務委託について

前回の理事会にて議論いただいた園内駐車場の管理について、前回の理事会で管理の一部を管理会社に委託する旨報告したが、保護者の利用の実態と管理業務との整合性を鑑みると、導入には費用対効果の点で更なる検討が必要と判断され、継続の検討事項となった。（事業開始は未定。）

③ 学童保育「Ashita キッズ」について

利用者の伸びが気にかかるころではあるが教育内容については概ね順調に推移している。当事業に関わる説明会を定期的を実施し、利用者増加に図りたい。

なお、新設「ログハウス」建設に伴う第2園庭の再整備工事については、令和7年3月5日（予定）より（株）ジャクエツが復旧再整備工事を開始する。

- ④ 私学法改正による寄附行為変更認可申請については、児童発達支援事業開始による変更事項が加わったため若干時間がかかっているが間もなく認可が下りる見込みである。
- ⑤ 複数担任制については、令和7年度も継続して維持するものとする。
年度当初において「若干の混乱はみられた」が令和6年度を総括すると概ね順調に推移したと評価できる。
令和7年2月に開催された発表会では今までの「クラス単位での発表」から「学年としての発表（学年単位）」に分けた発表会へと変わったが複数担任制の効果が反映された有意義な発表会となった。当法人の目指す「質の高い保育実現に向けた方向性」を示すことができたと思っている。
- ⑥ 令和7年度4月より、「手ぶらで保育スタートアップ支援事業」としてオムツやおしりふき等のサブスクリプションを実施する。なお、この事業の目的は、保護者及び保育教諭・保育士の負担軽減ということを謳っている。

以上